

**AOTS ウェビナー
継続できる 5S・改善活動の進め方
---Kaizen マラソンへの挑戦---**

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）
協力：AOTS 各国同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS 遠隔研修「継続できる 5S・改善活動の進め方---Kaizen マラソンへの挑戦---（KROP15）」は、改善活動の進め方と継続的に実施する方法について学びたいと考えている、改善活動に取り組んでいる、あるいは今後取り組み計画のある改善活動チームリーダーまたは管理者等の方々に適したコースです。

概要

新型コロナウイルス感染症の世界的流行がもたらした経済的ショックはいまだに大きく、開発途上国がコロナ禍の逆風を乗り切るために各企業の生産性を向上させることが必要です。

企業の生産性向上のために有効な手段である改善活動について、企業の中には、改善活動の具体的なポイントや、どのように着手すべきかについて理解が及んでいない企業や、導入したものの一過性の活動に留まり、企業風土として根付かない、或いは継続の必要性を理解していない企業が多く存在しています。

そのため、改善活動の展開において企業トップの賛同、理解を得たいと思っている管理者や、チームメンバーのやる気を引き出し活動を推進するチームリーダーの方々を対象に、改善活動の基本となる 5S（特にしつけ）とムダ取りに焦点を当てつつ、改善活動とその企業風土作りのために必要な知識とノウハウの習得を目的としたコースを実施します。

ねらい

開発途上国の企業において改善活動に取り組んでいる、あるいは今後取り組み計画のある改善活動チームリーダーまたは管理者が、以下の目標を達成できることを目指します。

- 1) 改善活動の 3 つのステップを理解する。
- 2) 改善活動を全社で取り組むための土台作りとしての 5S 活動の基本、具体的な取り組みと実施のポイントを理解する。
- 3) ムダ取りロス発見などの改善活動の具体的な取り組みと活用事例を理解する。
- 4) 改善活動を継続的に実施し、定着させるための方法について理解する。

日時

2022 年 12 月 6 日、7 日 8:00-11:30（日本時間）

*ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載の AOTS 同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

原則としてラテンアメリカ

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

40名

*定員に到達次第締め切らせていただきます。

参加対象者

参加対象国に在住の管理者、監督者等

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
(日本人はご参加いただけません)
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が 20 歳以上の方
- d) スペイン語による研修内容の理解が可能な方
- e) 軍に籍を置いていない方
- f) 学生でない方
- g) コンサルタントでない方

講義内容（予定）

- ① 人を育てる「改善文化」
- ② 改善の土台としての 5S
- ③ 5S の実践事例
- ④ ムダ取りと改善
- ⑤ 改善活動を継続的に実施する方法

講 師



富井 達彦氏

株式会社ワンエイジア・コンサルティング 代表取締役
日本生産性本部 認定経営コンサルタント

2011 年 4 月よりアジア諸国を中心に 120 回以上のセミナー・ワークショッピング（受講者約 3,300 名）を開催し、日本、ベトナム、インド、タイ、マレーシア、フィリピン、エジプトで MFCA、生産改善、人材育成などのコンサルタントとして活躍している。

使用言語

講義はスペイン語で行われます。配布資料はスペイン語で作成されます。

参 加 費

70USD

本セミナーは経済産業省の補助金とラテンアメリカ AOTS 同窓会連合 (FELAAS) の協力により実施されます。

申込方法

申込書を添付し、締切日迄にチラシ記載の AOTS 同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。AOTS 日本での応募締切日後、AOTS による参加者選考が行われ、選定された参加者にはご応募の AOTS 同窓会からメールでご連絡いたします。

お住いの国（地域）に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

*AOTS 同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

申込締切日

2022 年 11 月 9 日（水）（日本時間）

締切日後、ご参加の可否についてお住いの地域の各 AOTS 同窓会からメールでご連絡いたします。

使用ツール

Zoom Meeting

- ◊ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、研修へのご参加登録をお願いします。
- ◊ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文に研修ご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックして研修にご参加ください。
- ◊ 参加者はミーティングへの円滑な参加のために事前にウェビナーで使用の PC、スマートフォン等に Zoom アプリの最新バージョンをインストールしておいてください。使用するデバイスより下記 URL から、ミーティングのテストすることができます。 <https://zoom.us/test>
- ◊ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。

注意事項

本研修にお申込みいただく場合、事前に下記の注意事項をご一読ください。研修へ申し込みいただいた時点で、下記注意事項の内容を承諾いただいたものとします。

- ◊ マイク・ウェブカメラはコース中のディスカッション時に使用しますので準備をお願いします。ウェビナー実施中、参加者はビデオをオンにしてください。
 - ◊ 研修参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は自らの責任で保管ください。無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
 - ◊ 本研修は、外部サービス「Zoom」を使用して実施します。参加者はコンピュータ、Web カメラ及びマイク等、本サービスの利用に必要な機器を準備し、また通信環境が本研修の参加に支障がないことを確認したうえで研修に参加してください。
 - ◊ なお、研修を受けるために必要な機器および通信環境等は、参加者の費用と責任において準備し維持するものとします。
 - ◊ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意に基づき、講師、通訳等の研修実施の関係者に提供することができます。また、ご提供いただいた登録情報及びその他の情報・データ等を、AOTS の裁量で、研修の提供及び運用、研修内容の改良及び向上、他研修プログラムの広報およびアンケート等の目的のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開することができます。
 - ◊ AOTS が実施するアンケート調査に対し協力を要請した場合、参加者はこれに同意するものとします。
 - ◊ 配布資料を無断で複製、編集、改変、配布、転載、または講義内容を撮影、録音することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等により、研修の実施が困難になった場合、AOTS は研修を中断・中止できるものとし、中断・中止した研修について AOTS は責任を負いません。

お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会
事業統括部 海外協力グループ
住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1
電話 : 03-3888-8256 Fax : 03-3888-8242 E-mail: webinar-kaikyo@aots.jp

【Table 1】 各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
アルゼンチン	-12時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	-12時間
パラグアイ	-13時間
ベネズエラ	-13時間
エクアドル（キト）	-14時間
ペルー	-14時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	-15時間

【Table 2】 対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アルゼンチン	ドミニカ
アンティグア・バーブーダ	ドミニカ共和国
エクアドル	ニカラグア
エルサルバドル	ハイチ
ガイアナ	パナマ
キューバ	パラグアイ
グアテマラ	ブラジル
グレナダ	ベネズエラ
コスタリカ	ベリーズ
コロンビア	ペルー
ジャマイカ	ボリビア
スリナム	ホンジュラス
セントビンセント 及びグレナディーン諸島	メキシコ
セントルシア	モントセラト

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>